

目標値の達成状況

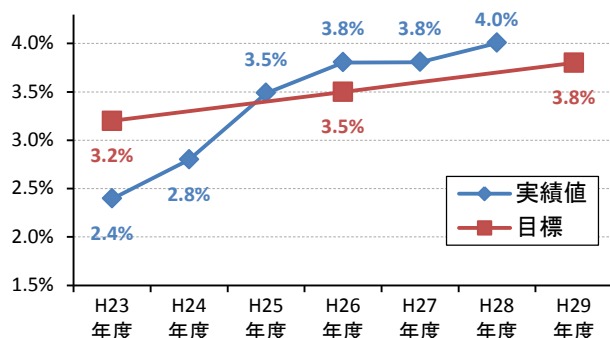
資料 6

(1) 高齢者向け住宅の供給に関する目標値

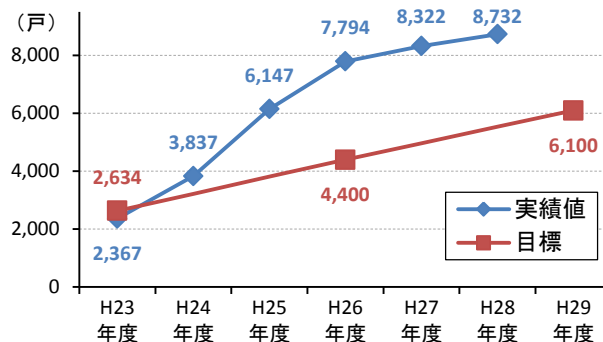
高齢者人口に対する 高齢者向け住まい ※1 の割合	策定時 H 2 3 年度末	目標値 H 2 9 年度末	現状値 H 2 8 年度末
	3. 2 %	3. 8 %	4. 0 %
サービス付き高齢者向け住宅等 の供給戸数	策定時 H 2 3 年度末	目標値 H 2 9 年度末	現状値 H 2 8 年度末
	約 2, 600 戸	約 6, 100 戸	8, 732 戸

※1：高齢者向けの住まいは軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、高齢者向け優良賃貸住宅、緊急時対応の設備がついた市営住宅。

■高齢者人口に対する高齢者向け住まいの割合



■サービス付き高齢者向け住宅等の供給戸数



(2) 高齢者の居住する住宅のバリアフリー化の促進に関する目標値

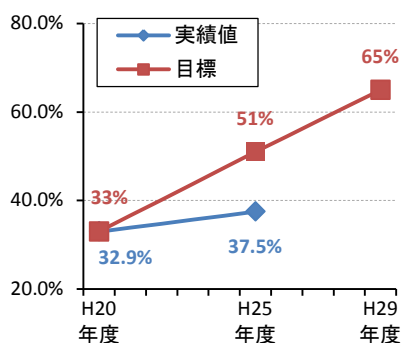
高齢者の居住する住宅のうち一定の バリアフリー化 ※2 が行われた割合	策定時 H 2 0 年度末	目標値 H 2 9 年度末	現状値 H 2 5 年度末
	3 3 %	6 5 %	3 7 %
高度のバリアフリー化 ※3 が行われた割合	策定時 H 2 0 年度末	目標値 H 2 9 年度末	現状値 H 2 5 年度末
	8 %	2 1 %	9 %
共同住宅のユニバーサルデザイン化 ※4	策定時 H 2 0 年度末	目標値 H 2 9 年度末	現状値 H 2 5 年度末
	1 7 %	2 5 %	2 4 %

※2：一定のバリアフリー化は、2 か所以上の手すり設置または屋内の段差解消に該当。

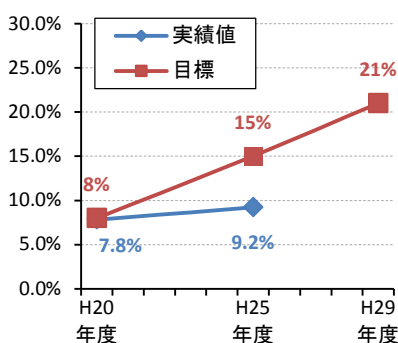
※3：高度のバリアフリー化は、2 か所以上の手すり設置、屋内の段差解消、車いすで通行可能な廊下幅のいずれにも該当。

※4：共同住宅のユニバーサルデザイン化は、共同住宅のうち道路から各戸の玄関まで車いすで通行可能な住宅の割合。

■高齢者の居住する住宅のうち一定のバリアフリー化が行われた割合



■高度のバリアフリー化が行われた割合



■共同住宅のユニバーサルデザイン化

